

No.69

津地区の景況調査

平成28年下期実績と平成29年上期見通し
(平成29年1月調査)

津商工会議所・中小企業相談所

も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と今後の見通し	4
2	売上状況と来期の見通し	6
3	利益状況	8
4	販売条件と仕入条件	9
5	設備投資	1 1
6	資金繰りの動向	1 1
7	借入の動向	1 3
8	借入予定と借入希望先	1 3
9	経営上の問題点	1 5
	調査票	1 7

I. 調査概要

1. 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営に役立つ資料を提供することを目的とする。
2. 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている2,129企業を対象に実施。
3. 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
4. 調査期間 平成29年1月4日～1月10日
5. 調査対象期間 平成28年7～12月実績と平成29年1～6月見通し
6. 回収集計数 回収集計数企業 291（回収集計率 13.7%）
うち小規模企業 165
7. 調査機関 津商工会議所・中小企業相談所

D I - Diffusion. Index (ディフュージョン・インデックスの略)

本文のD Iとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているものでとくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」する企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

B. S. I 値 (ビジネス・サーベイ・インデックス) の見方について

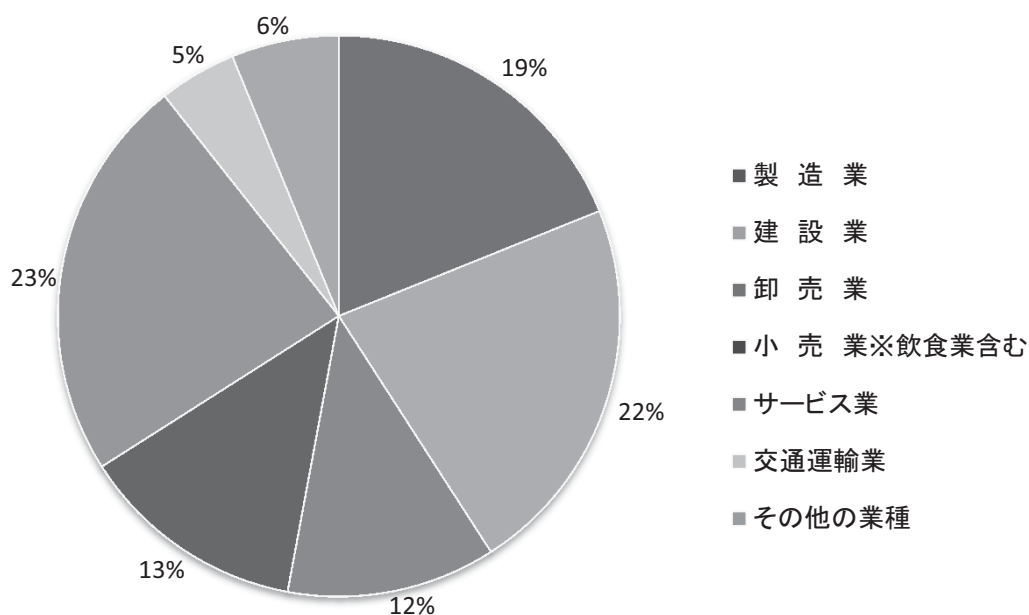
B. S. I. とは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値を2で割った値である。

(注) 図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合がある。

回答状況

業種別回答比率



業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	無記入	計
全産業	117 40.2	88 30.2	40 13.7	16 5.5	29 10.0	1 0.3	291
製造業	13 23.6	14 25.5	10 18.2	7 12.7	11 20.0	0 0.0	55
建設業	31 48.4	22 34.4	7 10.9	1 1.6	3 4.7	0 0.0	64
卸売業	10 28.6	13 37.1	7 20.0	2 5.7	3 8.6	0 0.0	35
小売業 ※飲食業含む	19 50.0	8 21.1	7 18.4	2 5.3	2 5.3	0 0.0	38
サービス業	37 54.4	19 27.9	5 7.4	2 2.9	5 7.4	0 0.0	68
交通運輸業	1 7.7	5 38.5	2 15.4	2 15.4	3 23.1	0 0.0	13
その他の業種	6 33.3	7 38.9	2 11.1	0 0.0	2 11.1	1 5.6	18

全 産 業 D I

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
27年7月～12月 実績	▲ 13.6	▲ 16.5	▲ 15.6	▲ 18.0	▲ 14.1	▲ 8.7
28年1月～6月 実績	▲ 18.1	▲ 14.8	▲ 13.7	▲ 17.3	▲ 14.0	▲ 2.4
28年7月～12月 実績	▲ 20.3	▲ 19.2	▲ 20.3	▲ 15.1	▲ 16.6	▲ 8.9
29年1月～6月 見通し	▲ 17.2	▲ 20.3				▲ 13.0

産 業 別 D I (28年7～12月期)

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	▲ 11.0	▲ 5.4	▲ 16.4	▲ 9.1	▲ 18.1	▲ 12.8
建 設 業	▲ 9.4	▲ 15.7	▲ 15.6	▲ 14.1	▲ 26.6	1.6
卸 売 業	▲ 20.0	▲ 11.5	▲ 31.4	▲ 5.7	▲ 2.8	2.9
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 34.3	▲ 36.8	▲ 26.3	▲ 21.0	▲ 18.4	▲ 10.5
サービス業	▲ 28.0	▲ 30.8	▲ 22.1	▲ 22.0	▲ 20.6	▲ 10.3

Ⅱ. 調査結果

1. 現状と今後の見通し（表－1、図－1・2参照）

※平成21年上期調査より対象企業を小規模企業からFAX登録されている全会員企業に拡大実施。

(1) 現状

全産業の今期業況判断DIは、▲20.3となり前期▲18.1と比べ、2.2ポイントの悪化となった。前回調査時では4.5ポイントの悪化であったが、今回調査では引き続き若干の悪化となった。一方で小規模企業は▲18.3となっており、前期▲23.8と比べ5.5ポイントの改善となった。全体の業種別では製造業、建設業、卸売業は改善、小売業、サービス業では悪化の結果となった。

(2) 今後の見通し

全産業の見通し判断DIは▲17.2と、今期の現状実績値▲20.3よりも改善する見通しを示している。一方で小規模企業は▲20.0の見通しで、今期の現状実績値▲18.3より若干の悪化の見通しを示している。業種別では製造業、卸売業、小売業、サービス業で改善の見通しとなっている一方、小規模企業の製造業、卸売業、小売業で悪化の見通しとなっている。

表－1 経営の現状と今後の見通し

	実 績			来期の見通し
	27年7月～12月	28年1月～6月	28年7月～12月	29年1月～6月
全 産 業	▲ 13.6	▲ 18.1	▲ 20.3	▲ 17.2
	▲ 14.7	▲ 23.8	▲ 18.3	▲ 20.0
製 造 業	▲ 10.8	▲ 15.5	▲ 11.0	▲ 5.5
	▲ 8.9	▲ 29.0	▲ 11.1	▲ 22.2
建 設 業	▲ 11.3	▲ 22.1	▲ 9.4	▲ 15.6
	▲ 9.2	▲ 19.8	▲ 17.0	▲ 16.9
卸 売 業	▲ 35.5	▲ 30.7	▲ 20.0	▲ 17.1
	▲ 54.6	▲ 57.2	0.0	▲ 10.0
小 売 業	▲ 8.5	▲ 13.3	▲ 34.3	▲ 29.0
	▲ 18.5	▲ 22.8	▲ 36.9	▲ 42.1
サービ	▲ 20.9	▲ 9.2	▲ 28.0	▲ 23.5
	▲ 10.7	▲ 22.2	▲ 21.6	▲ 21.6

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

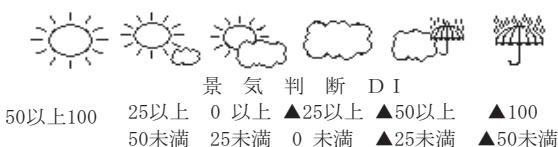
▲はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	27年7月～12月	28年1月～6月	28年7月～12月	29年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業 ※ 飲食業含む				
サ ー ビ ス 業				

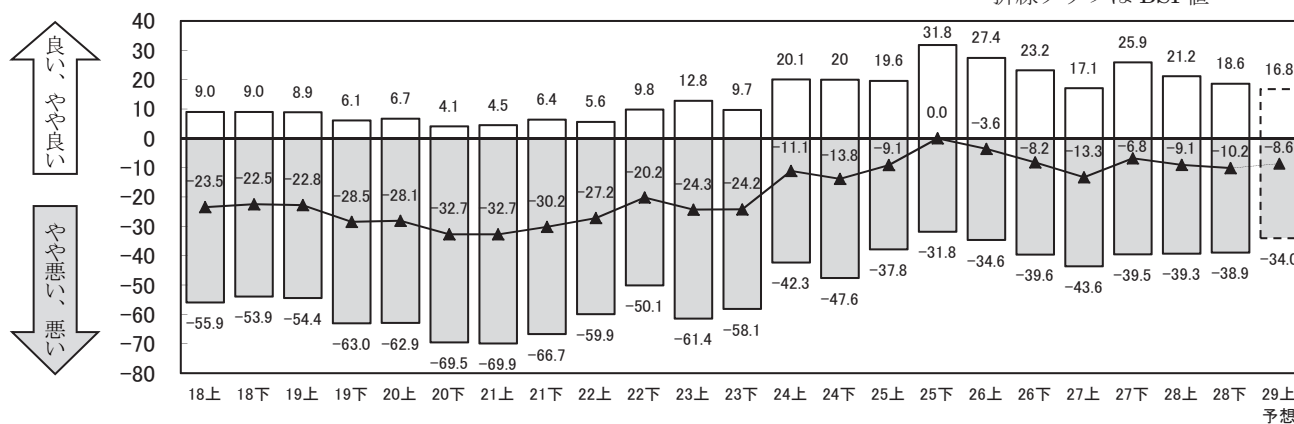
DI=好転（良い、やや良い）の割合－悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期ごとのDI値により表示
快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨



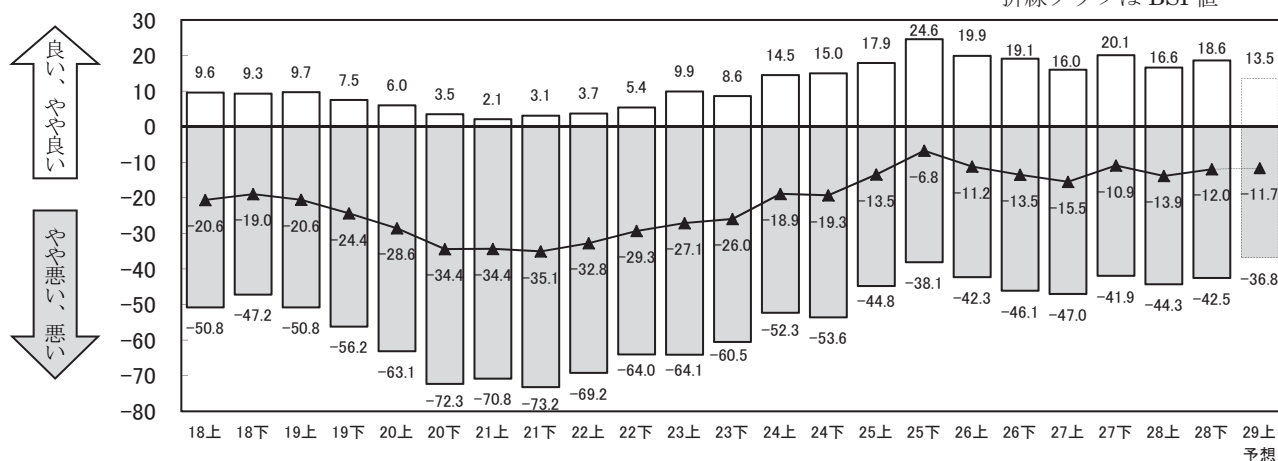
図－1 津地区の経営の現状と見通し

・棒グラフは構成比 (%)
・折線グラフはBSI値



図－2 三重県下の経営現状と見通し

・棒グラフは構成比 (%)
・折線グラフはBSI値



2. 売上状況と来期の見通し（表－2 参照）

(1) 今期の動向

全産業の売上D Iは今期▲19.2、前期▲14.8と比べ4.4ポイントの悪化となった。一方で小規模企業の全産業の売上D Iは今期▲19.4、前期▲25.4と比べ6.0ポイントの改善となっている。業種別で見ると製造業、建設業、卸売業、小規模企業の製造業、建設業、卸売業、サービス業で改善となったが、小売業、サービス業で悪化となっている。

(2) 今後の見通し

全産業の売上見通し判断D Iは▲20.3、今期の現状実績値▲19.2と比較し1.1ポイントと若干悪化する見通しとなっている。業種別では、製造業、建設業、卸売業で悪化の見通しを示しており、小売業とサービス業では改善の見通しを示している。

表－2 最近の売上と今後の見通し

	実 績			今後の見通し
	27年7月～12月	28年1月～6月	28年7月～12月	29年1月～6月
全 産 業	▲ 16.5	▲ 14.8	▲ 19.2	▲ 20.3
	▲ 22.0	▲ 25.4	▲ 19.4	▲ 24.3
製 造 業	▲ 5.4	▲ 17.3	▲ 5.4	▲ 14.5
	▲ 8.8	▲ 29.1	▲ 14.8	▲ 33.3
建 設 業	▲ 13.8	▲ 23.2	▲ 15.7	▲ 31.2
	▲ 17.0	▲ 25.4	▲ 20.8	▲ 28.3
卸 売 業	▲ 35.6	▲ 17.9	▲ 11.5	▲ 25.7
	▲ 63.6	▲ 57.2	0.0	▲ 20.0
小 売 業	▲ 23.3	▲ 2.3	▲ 36.8	▲ 23.7
※飲食業含む	▲ 33.3	▲ 9.0	▲ 47.3	▲ 47.4
サ ー ビ ス 業	▲ 23.9	▲ 5.2	▲ 30.8	▲ 11.8
	▲ 24.9	▲ 25.0	▲ 18.9	▲ 8.1

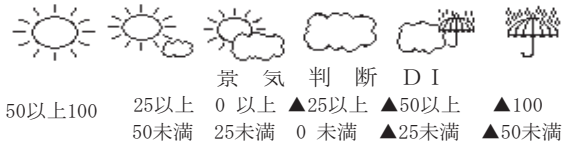
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示
※下段D I値は小規模企業

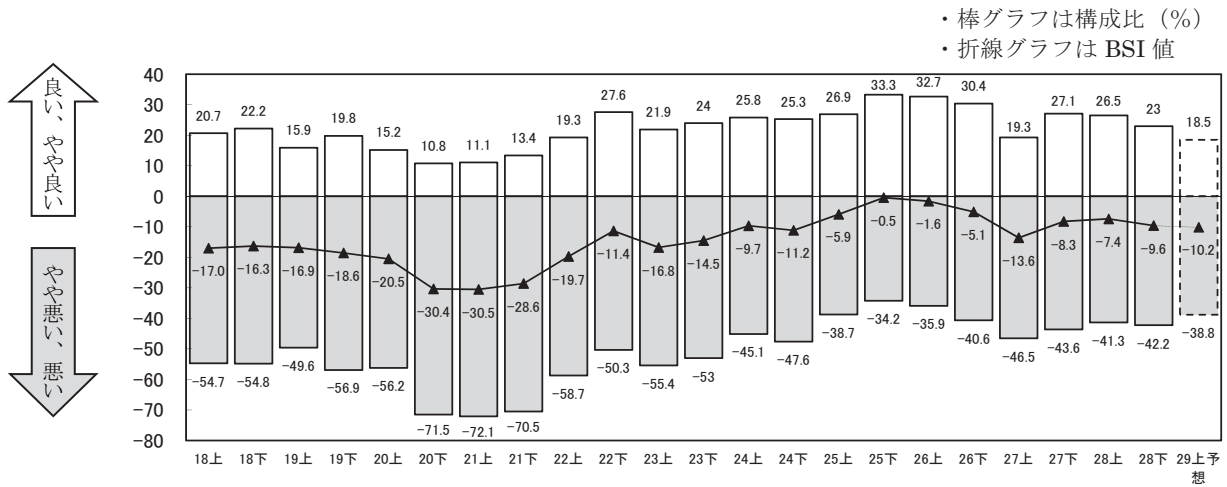
	実 績			来期の見通し
	27年7月～12月	28年1月～6月	28年7月～12月	29年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業 ※ 飲食業含む				
サ ー ビ ス 業				

D I = 好転（良い、やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

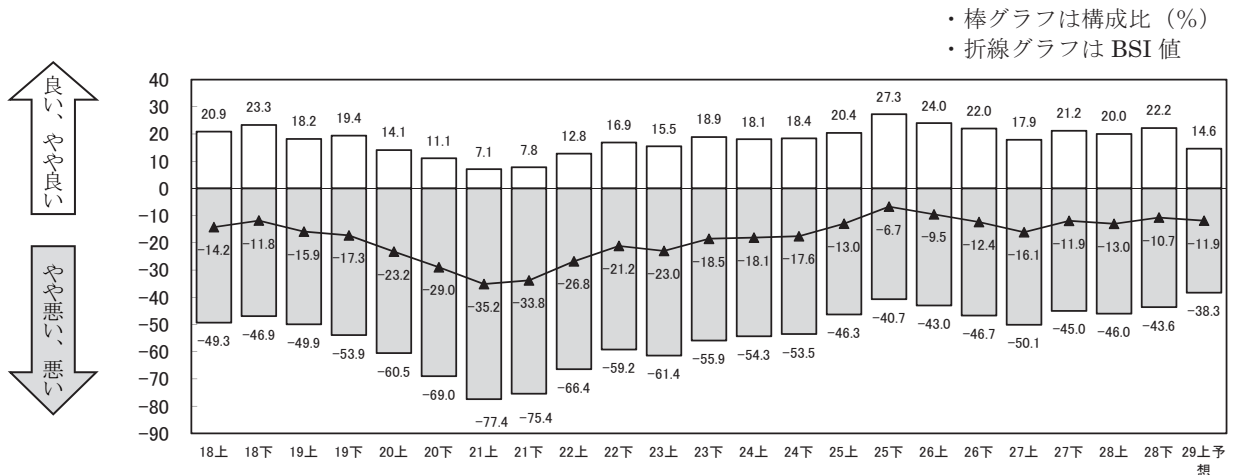
※表内の景気天気図は各期ごとのD I値により表示
快晴 晴 くもり時々晴 くもり くもり時々雨 雨



図－3 津地区の売上の現状と見通し



図－4 三重県下の売上の現状と見通し



3. 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益判断DIは▲20.3と前期▲13.7に比べ6.6ポイント悪化した。業種別で見ると建設業、小規模企業の製造業、卸売業で改善、製造業・卸売業、小売業、サービス業で悪化の結果となった。

表－3 利益状況

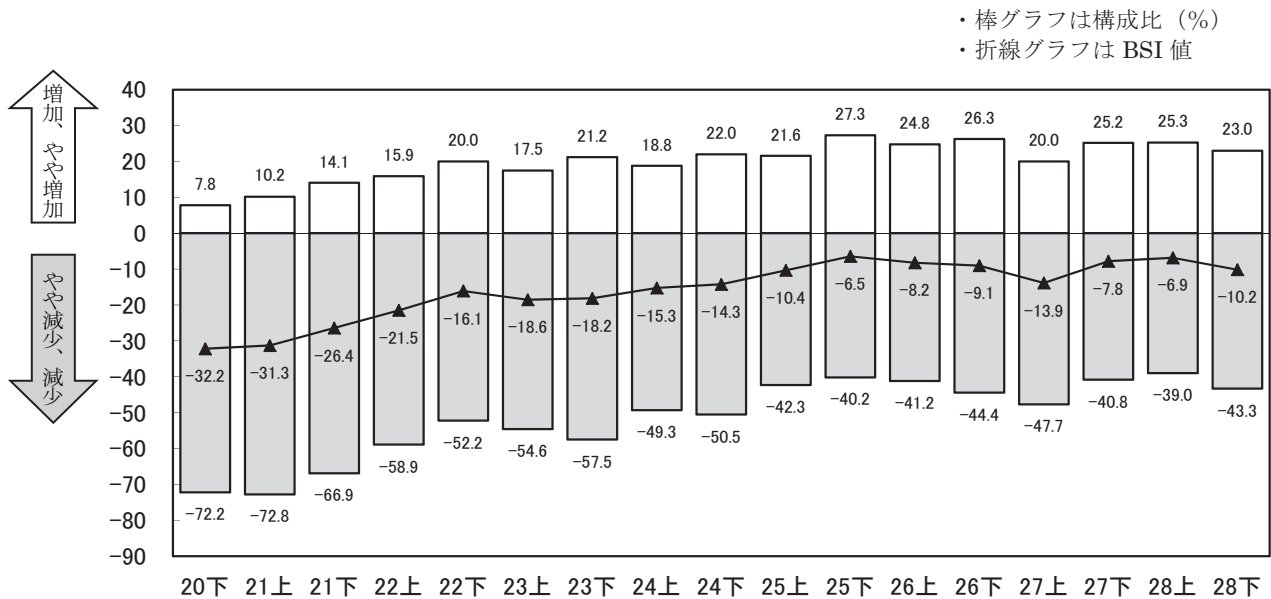
	実 績		
	27年7月～12月期	28年1月～6月期	28年7月～12月期
全 産 業	▲ 15.6 ▲ 23.1	▲ 13.7 ▲ 20.7	▲ 20.3 ▲ 22.4
製 造 業	▲ 12.6 ▲ 8.8	▲ 12.1 ▲ 22.5	▲ 16.4 ▲ 18.5
建 設 業	▲ 18.8 ▲ 24.5	▲ 19.7 ▲ 19.8	▲ 15.6 ▲ 24.5
卸 売 業	▲ 41.9 ▲ 72.7	▲ 28.2 ▲ 50.1	▲ 31.4 ▲ 10.0
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 10.6 ▲ 22.2	▲ 2.2 ▲ 9.1	▲ 26.3 ▲ 26.3
サ ー ビ ス 業	▲ 13.4 ▲ 14.3	▲ 5.3 ▲ 16.7	▲ 22.1 ▲ 18.9

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図－5 利益状況



4. 販売条件と仕入条件

(1) 販売条件（表－4、図－6参照）

全産業の販売条件判断DIは▲15.1と前期▲17.3に比べ2.2ポイント改善となった。業種別で見ると小売業、サービス業では悪化の結果となったものの、その他の業種では改善の結果となっている。

表－4 販売条件

	実 績		
	27年7月～12月期	28年1月～6月期	28年7月～12月期
全産業	▲ 18.0 ▲ 18.3	▲ 17.3 ▲ 20.1	▲ 15.1 ▲ 18.2
製造業	▲ 17.9 ▲ 11.7	▲ 20.7 ▲ 32.3	▲ 9.1 ▲ 14.8
建設業	▲ 12.5 ▲ 16.8	▲ 18.6 ▲ 21.1	▲ 14.1 ▲ 18.9
卸売業	▲ 29.1 ▲ 36.4	▲ 23.1 ▲ 28.5	▲ 5.7 0.0
小売業 ※飲食業含む	▲ 29.8 ▲ 29.6	▲ 2.2 0.0	▲ 21.0 ▲ 21.0
サービス業	▲ 12.0 ▲ 3.6	▲ 21.1 ▲ 19.5	▲ 22.0 ▲ 24.3

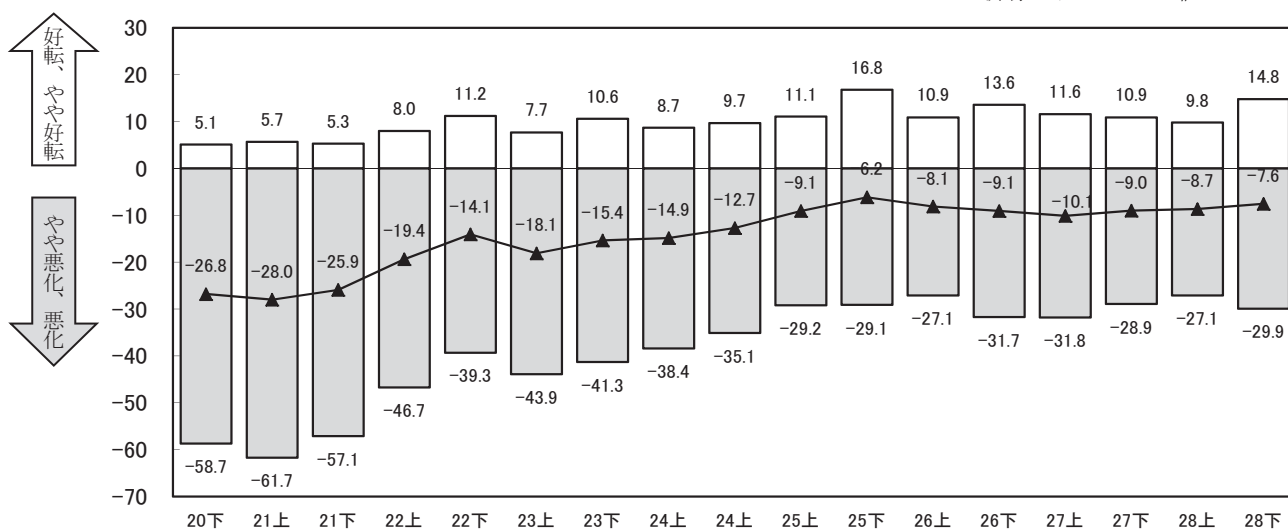
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段()内DI値は小規模企業

図－6 販売条件

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフはBSI値



(2) 仕入条件 (表-5、図-7参照)

全産業の仕入条件判断DIは▲16.6と前期▲14.0に比べ、2.6ポイントの悪化となった。業種別で見ると卸売業、小規模企業の製造業、サービス業で改善、その他の業種で悪化の結果となった。

表-5 仕入条件

	実 績		
	27年7月~12月期	28年1月~6月期	28年7月~12月期
全 産 業	▲ 14.1 ▲ 15.7	▲ 14.0 ▲ 19.1	▲ 16.6 ▲ 18.2
製 造 業	▲ 19.6 ▲ 20.6	▲ 15.5 ▲ 29.1	▲ 18.1 ▲ 18.5
建 設 業	▲ 17.6 ▲ 18.5	▲ 19.8 ▲ 21.1	▲ 26.6 ▲ 30.2
卸 売 業	▲ 29.1 ▲ 18.2	▲ 15.3 ▲ 7.1	▲ 2.8 0.0
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 19.2 ▲ 22.2	▲ 2.1 ▲ 4.5	▲ 18.4 ▲ 10.5
サービス業	▲ 11.9 ▲ 10.8	▲ 15.8 ▲ 22.2	▲ 20.6 ▲ 18.9

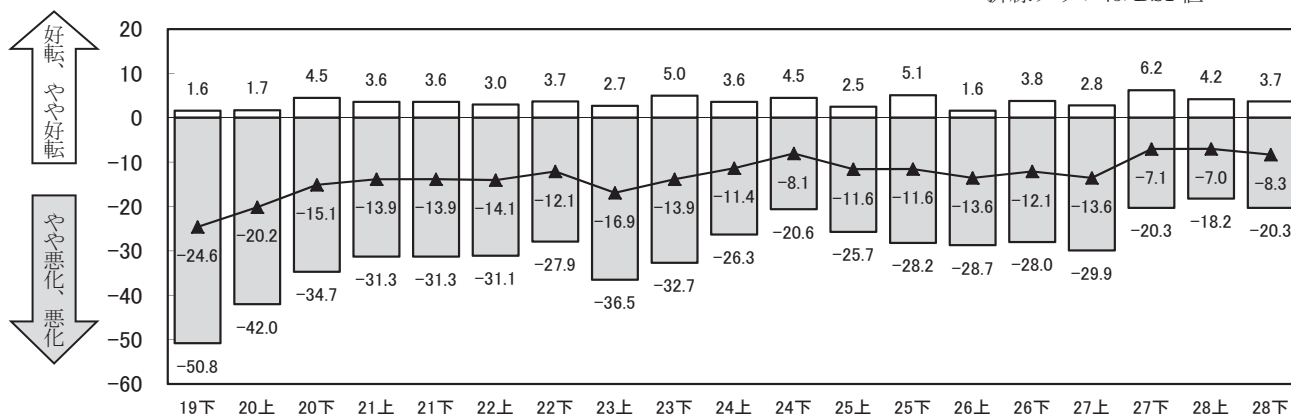
DI=好転 (高い) の割合-悪化 (低下) の割合

▲はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図-7 仕入条件

・棒グラフは構成比 (%)
・折線グラフは BSI 値



5. 設備投資（表－6参照）

（1）今期の動向

今期設備投資を実施した企業は、291企業中79企業27.1%と前期30.1%と比べ、割合が減少した。業種別では小規模企業の卸売業を除き、全ての業種において割合が減少している。

（2）来期の計画

全産業中、来期設備投資を予定している企業は291企業中81企業27.8%と今期実績値27.1%に比べ若干の割合増加の見通しとなっている。業種別にみると建設業、サービス業で増加の見通しとなっている。

表－6 設備投資実施企業割合

（単位：％）

	実 績			来期計画
	27年7月～12月期	28年1月～6月期	28年7月～12月期	29年1月～6月期
全 産 業	28.0	30.1	27.1	27.8
	15.7	17.6	15.8	16.4
製 造 業	39.3	46.6	41.8	40.0
	17.6	29.0	22.2	14.8
建 設 業	23.8	26.7	20.3	21.9
	18.5	18.3	13.2	18.9
卸 売 業	19.4	20.5	14.3	5.7
	9.1	7.1	10.0	0.0
小 売 業	27.7	33.3	31.6	31.6
※飲食業含む	7.4	18.2	10.5	10.5
サービス業	25.4	21.1	17.6	29.4
	21.4	8.3	8.1	16.2

※下段の値は小規模企業

6. 資金繰りの動向（表－7、図－8参照）

（1）今期の動向

全産業の今期の資金繰り判断D Iは▲8.9と前期▲2.4に比べ6.5ポイントの悪化となった。業種別では建設業、卸売業で改善、製造業、小売業、サービス業で悪化の結果となった。

（2）来期の見通し

全産業の来期資金繰り判断D Iは▲13.0と今期実績値▲8.9に比べ、4.1ポイント悪化の見通しとなっている。業種別では小規模企業の製造業、卸売業で改善、製造業、小規模企業の小売業でほぼ横ばい、その他の業種で悪化の見通しとなっている。

表-7 資金繰り

	実 績			来期見通し
	27年7月～12月期	28年1月～6月期	28年7月～12月期	29年1月～6月期
全 産 業	▲ 8.7	▲ 2.4	▲ 8.9	▲ 13.0
	▲ 13.7	▲ 7.2	▲ 11.5	▲ 13.4
製 造 業	▲ 7.2	▲ 1.8	▲ 12.8	▲ 12.7
	▲ 11.8	▲ 12.9	▲ 18.5	▲ 11.1
建 設 業	▲ 1.3	▲ 2.4	1.6	▲ 3.1
	▲ 4.6	▲ 5.6	▲ 1.9	▲ 5.6
卸 売 業	▲ 16.2	▲ 7.7	2.9	0.1
	▲ 27.3	▲ 28.5	▲ 20.0	▲ 10.0
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 2.1	11.1	▲ 10.5	▲ 15.8
	▲ 7.4	4.6	▲ 15.7	▲ 15.7
サービス業	▲ 13.4	▲ 7.9	▲ 10.3	▲ 19.2
	▲ 17.9	▲ 5.6	▲ 8.1	▲ 18.9

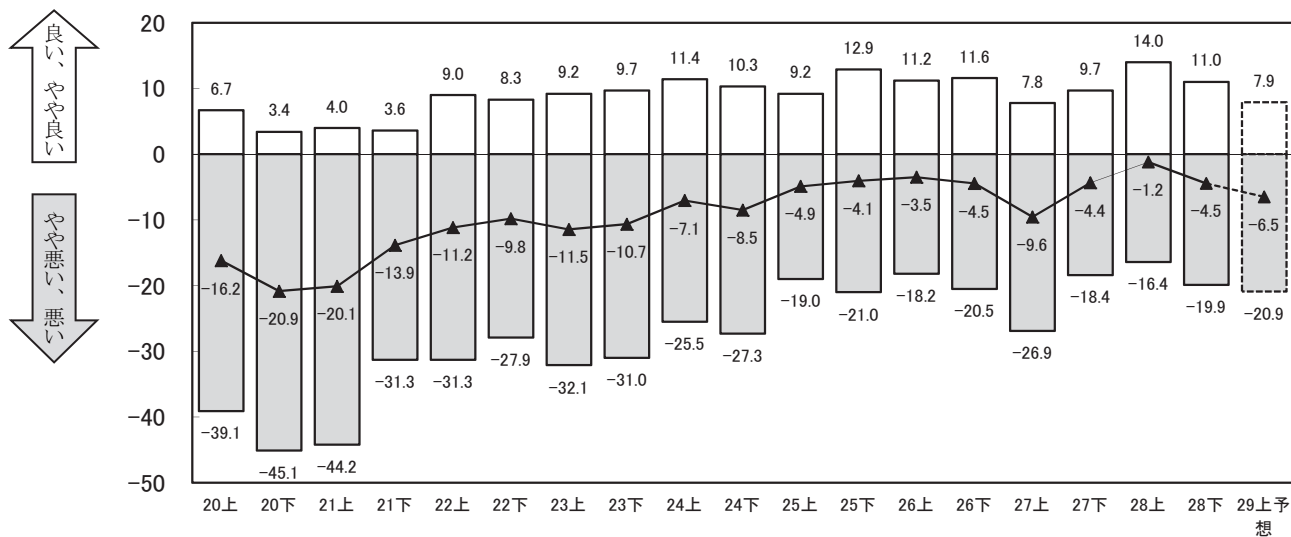
DI=好転（高い）の割合-悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段D I 値は小規模企業

図-8 資金繰りの現状と見通し

- ・棒グラフは構成比 (%)
- ・折線グラフは BSI 値



7. 借入の動向（表－8参照）

全産業の借入難易度判断DIは17.4と前期19.7に比べ2.3ポイントの悪化となった。小規模企業では7.3と前期9.4より2.1ポイント悪化の数値となった。業種別では、卸売業、小売業、小規模企業の製造業、サービス業で回復の動きを示しており、その他業種では悪化となった。

表－8 借入の難易度

	実 績		
	27年7月～12月期	28年1月～6月期	28年7月～12月期
全 産 業	22.7	19.7	17.4
	17.5	9.4	7.3
製 造 業	32.3	25.8	16.0
	42.1	12.5	15.4
建 設 業	18.2	23.7	14.7
	12.1	17.9	7.7
卸 売 業	41.2	12.5	42.9
	0.0	20.0	100.0
小 売 業 ※飲食業含む	24.1	23.1	26.3
	0.0	▲ 3.9	▲ 16.6
サ ー ビ ス 業	3.6	12.1	7.4
	16.7	▲ 10.0	8.3

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

8. 借入予定と借入希望先（図－9参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は291企業中75企業で全体の25.8%、前期23.5%と比較して若干の増加となっている。

借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は73.3%と前期83.5%と比較して減少している。一方で公的金融機関は20.0%であり、前期13.9%と比較して増加している。

資金用途では運転資金57.3%（前期57.0%）、設備資金41.3%（前期38.0%）となっており、今期は運転資金、設備資金ともに需要増加となっている。業種別では製造業が設備資金の割合が60.0%（前期47.1%）と特に需要が増加している。

図-9-① 借入予定

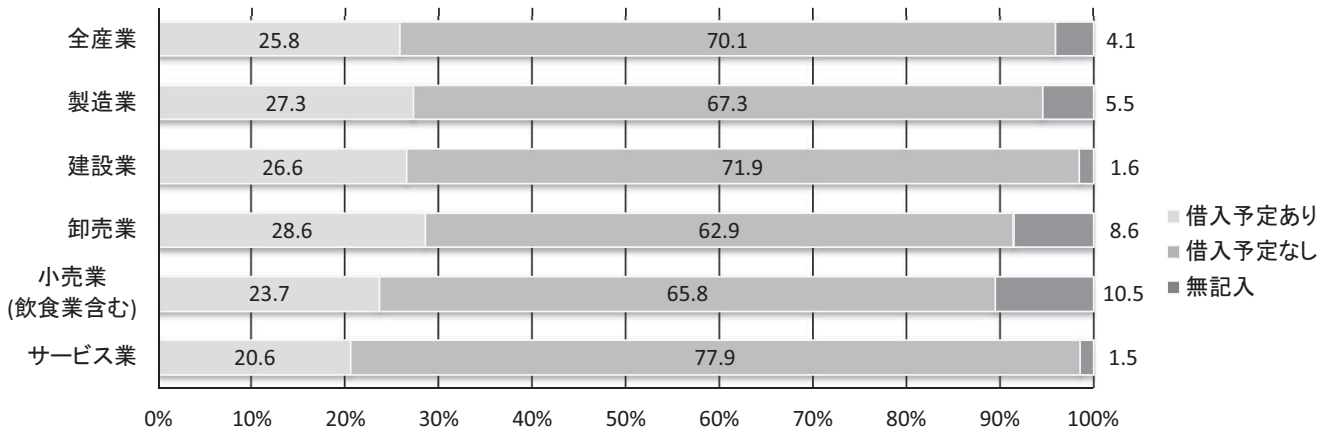


図-9-② 借入希望先

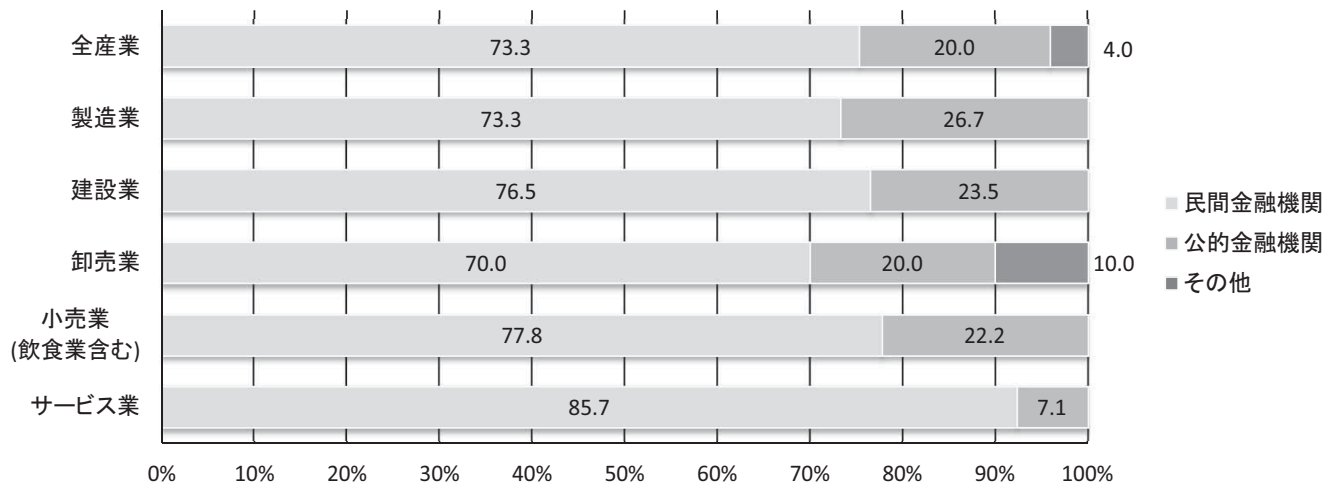
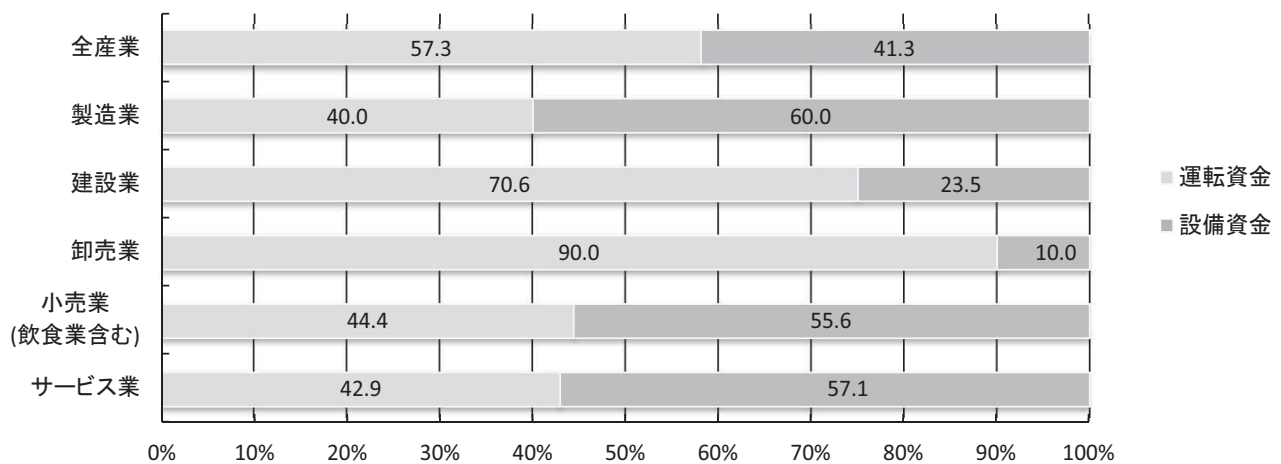


図-9-③ 借入資金の用途予定

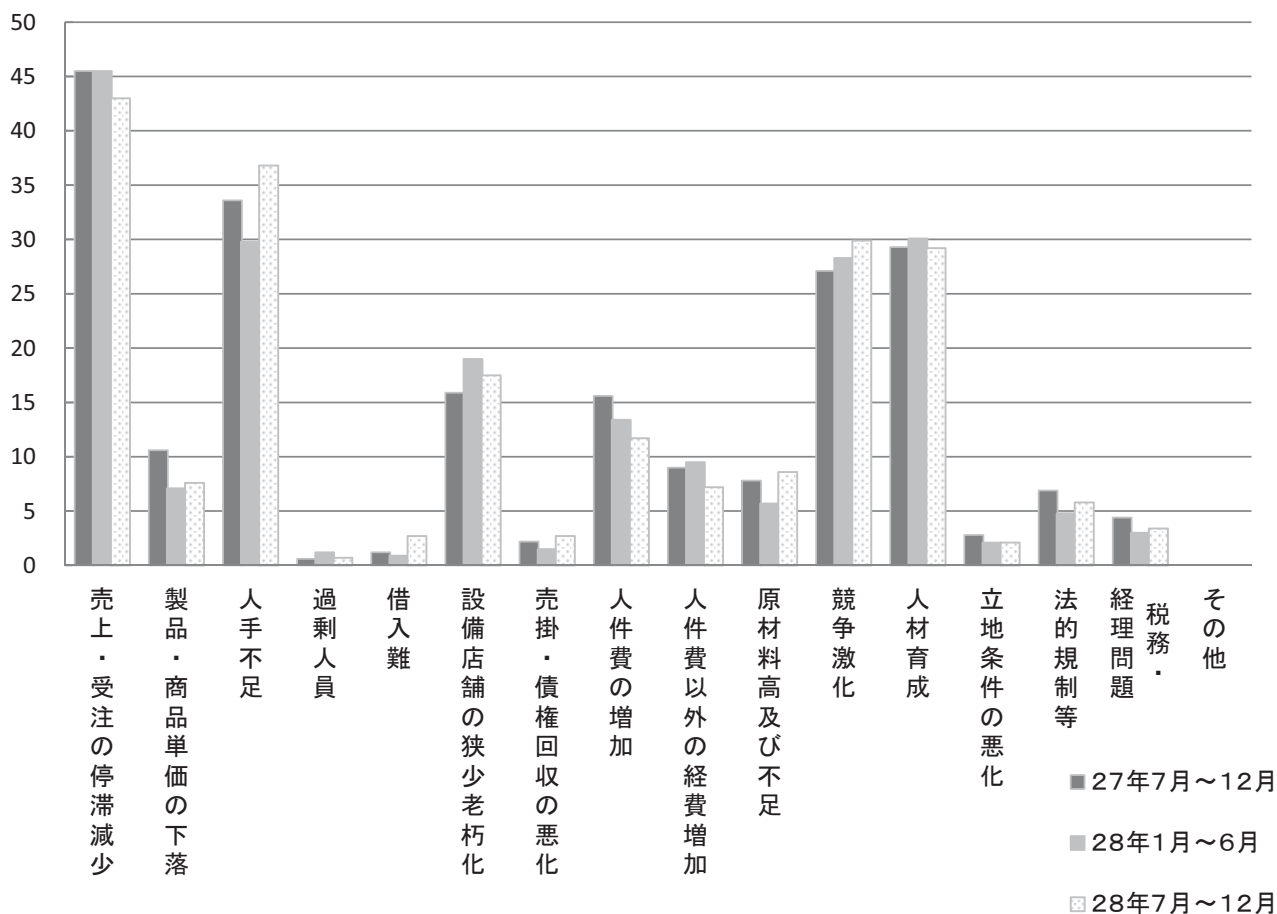


9. 経営上の問題点（3項目まで選択）（図-10、表-9参照）

全産業の経営上の問題点は、1位は27期連続で「売上・受注の停滞・減少」となったが、2位は「人手不足」、3位は「競争激化」となり、前回2位の「人材育成」は4位となった。次いで「設備店舗の狭小・老朽化」となっている。業種別で見ると建設業で「人手不足」を経営上の問題に挙げる企業が多かったり、小売業、サービス業でも順位をあげている。

図-10 全産業・経営上の問題点

(単位：%)



表－9 産業別・経営上の問題点

(単位：%)

順位 産業		28年1月～6月期			28年7月～12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
産 業 別	全産業	売上・受注の 停滞減少 45.5	人材育成 30.1	人手不足 29.8	売上・受注の 停滞減少 43.0	人手不足 36.8	競争激化 29.9
	製造業	売上・受注の 停滞減少 46.6	競争激化 32.8	・設備店舗の 狭小老朽化 ・人材育成 29.3	売上・受注の 停滞減少 41.8	人材育成 32.7	設備店舗の 狭小老朽化 29.1
	建設業	売上・受注の 停滞減少 48.8	人手不足 34.9	人材育成 31.4	人手不足 45.3	売上・受注の 停滞減少 42.2	人材育成 37.5
	卸売業	売上・受注の 停滞減少 51.3	競争激化 35.9	人材育成 30.8	売上・受注の 停滞減少 51.4	競争激化 40.0	人材育成 34.3
	小売業 ※飲食業含む	売上・受注の 停滞減少 51.1	人手不足 33.3	設備店舗の 狭小老朽化 28.9	売上・受注の 停滞減少 47.4	競争激化 36.8	人手不足 34.2
	サービス業	売上・受注の 停滞減少 39.5	・競争激化 ・人材育成 31.6	人手不足 30.3	売上・受注の 停滞減少 41.2	人手不足 36.8	競争激化 32.4

景況調査票

平成 29 年 1 月

会議所	N.○

※各設問に対して該当するものに○をして下さい。

I. 企業 の 概 要

1. 業 種 (主たるもの1つ)

〈製 造 業〉	1.食 料 品	2.織 維 品	3.機 械 製 品	4.金 属 製 品	5.木 材 木 製 品
	6.化 学 製 品	7.土 石 窯 業	8.印 刷 ・ 出 版	9.そ の 他	
〈建 設 業〉	10.土 木 工 事	11.建 築 工 事	12.そ の 他		
〈卸 売 業〉	13.食 料 品	14.織 維 ・ 身 の 回 り 品	15.そ の 他		
〈小 売 業〉	16.織 維 ・ 身 の 回 り 品	17.食 料 品	18.家 具 ・ 日 用 品	19.電 気 製 品	20.そ の 他
〈飲 食 業〉	21.飲 食 店				
〈サ ー ビ ス 業〉	22.美 容 ・ 理 容	23.ホ テ ル ・ 旅 館	24.自 動 車 整 備	25.不 動 産	26.そ の 他
〈交 通 運 輸 業〉	27.交 通 運 輸	〈そ の 他〉	28.そ の 他 ()		

2. 常 時 使 用 従 業 員 数 (会 社 の 役 員 ・ 家 族 従 業 員 ・ パ ー ト を 除 く)

1. 0 ～ 5 人	2. 6 ～ 20 人	3. 21 ～ 50 人	4. 51 ～ 100 人	5. 101 人 以 上
------------	-------------	--------------	---------------	--------------

II. 企 業 の 経 営 状 況 に つ い て

3. 現 状 に つ い て … 平 成 28 年 7 ～ 1 2 月 の 業 況 は 前 年 同 期 に 比 べ て ど う で し た か。

1. 良 い	2. や や 良 い	3. 変 わ ら な い	4. や や 悪 い	5. 悪 い
--------	------------	--------------	------------	--------

理由:

4. 今 後 の 見 通 し に つ い て … 平 成 29 年 1 ～ 6 月 の 業 況 は 前 年 同 期 に 比 べ て ど う な る と 思 い ま す か。

1. 良 い	2. や や 良 い	3. 変 わ ら な い	4. や や 悪 い	5. 悪 い	6. わ か ら な い
--------	------------	--------------	------------	--------	--------------

理由:

5. 売 上 状 況 に つ い て … 平 成 28 年 7 ～ 1 2 月 の 売 上 は 前 年 同 期 に 比 べ て ど う で し た か。

1. 増 加	2. や や 増 加	3. 変 わ ら な い	4. や や 減 少	5. 減 少
--------	------------	--------------	------------	--------

6. 売 上 の 見 通 し に つ い て … 平 成 29 年 1 ～ 6 月 の 売 上 は 前 年 同 期 に 比 べ て ど う な る と 思 い ま す か。

1. 増 加	2. や や 増 加	3. 変 わ ら な い	4. や や 減 少	5. 減 少	6. わ か ら な い
--------	------------	--------------	------------	--------	--------------

7. 利 益 状 況 に つ い て … 平 成 28 年 7 ～ 1 2 月 の 利 益 は 前 年 同 期 に 比 べ て ど う で し た か。

1. 増 加	2. や や 増 加	3. 変 わ ら な い	4. や や 減 少	5. 減 少
--------	------------	--------------	------------	--------

8. 販 売 状 況 (単 価 ・ 決 済 方 法) に つ い て … 平 成 28 年 7 ～ 1 2 月 は 前 年 同 期 に 比 べ て ど う で し た か。

1. 好 転	2. や や 好 転	3. 変 わ ら な い	4. や や 悪 化	5. 悪 化
--------	------------	--------------	------------	--------

9. 仕 入 条 件 (単 価 ・ 決 済 方 法) に つ い て … 平 成 28 年 7 ～ 1 2 月 は 前 年 同 期 に 比 べ て ど う で し た か。

1. 好 転	2. や や 好 転	3. 変 わ ら な い	4. や や 悪 化	5. 悪 化	6. 仕 入 な し
--------	------------	--------------	------------	--------	------------

10. 設 備 投 資 に つ い て

28 年 7 ～ 1 2 月 の 実 績	29 年 1 ～ 6 月 の 予 定
1. 行 っ た	1. 予 定 あり
2. 行 わ な い	2. 予 定 な し

11. 資 金 繰 り の 現 状 に つ い て … 平 成 28 年 7 ～ 1 2 月 は 前 年 同 期 に 比 べ て ど う で し た か。

1. 好 転	2. や や 好 転	3. 変 わ ら な い	4. や や 悪 化	5. 悪 化
--------	------------	--------------	------------	--------

12. 資 金 繰 り の 見 通 し に つ い て … 平 成 29 年 1 ～ 6 月 は 前 年 同 期 に 比 べ て ど う な る と 思 い ま す か。

1. 好 転	2. や や 好 転	3. 変 わ ら な い	4. や や 悪 化	5. 悪 化	6. わ か ら な い
--------	------------	--------------	------------	--------	--------------

13. 借 入 の 現 状 に つ い て … 平 成 28 年 7 ～ 1 2 月 は ど う で し た か。(借 入 さ れ た 方 の み)

1. 容 易	2. 普 通	3. 困 難
--------	--------	--------

14. 借 入 予 定 は ど う で す か … (平 成 29 年 1 ～ 6 月)

1. 予 定 し て い る	2. 予 定 し て い な い
----------------	------------------

14-1. 借 入 先 は、ど こ を 希 望 さ れ ま す か。(主 たる も の 一 つ)

1. 民 間 金 融 機 関	2. 公 的 金 融 機 関	3. そ の 他
----------------	----------------	----------

14-2. 資 金 使 途 は 何 を 予 定 さ れ て い ま す か。(主 たる も の 一 つ)

1. 運 転 資 金	2. 設 備 資 金
------------	------------

15. 現 在 経 営 上 で、困 っ て い る 問 題 点 は 何 で す か。あ れ ば 3 つ 以 内 で 選 ん で く だ さ い。

1. 売 上 ・ 受 注 の 停 滞 減 少	6. 設 備 ・ 店 舗 の 狭 小 老 朽 化	11. 競 争 激 化
2. 製 品 ・ 商 品 単 価 の 下 落	7. 売 掛 ・ 債 権 回 収 の 悪 化	12. 人 材 育 成
3. 人 手 不 足	8. 人 件 費 の 増 加	13. 立 地 条 件 の 悪 化
4. 過 剰 人 員	9. 人 件 費 以 外 の 経 費 の 増 加	14. 法 的 規 制 等 (総 和 を 含 む)
5. 借 入 難	10. 原 材 料 高 及 び 不 足	15. 税 務 ・ 経 理 問 題

16. そ の 他 困 っ て い る 問 題 ・ 意 見 等 が あ れ ば ご 記 入 下 さ い。

()

ご協力ありがとうございます。

津地区の景況調査 No. 69

平成29年3月発行

■ 編集 津商工会議所・中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内29-14

TEL 059-228-9141 FAX 059-228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町1347-1

TEL 059-255-2343 FAX 059-256-3665